

県政だより

さん SUN 高知 5

KOCHI PREFECTURE'S
OFFICIAL INFORMATION

2014 No.231



高知家

高知家の食卓グルメ

2

宿毛市
宿毛きびなご井

宿毛湾は古くからキビナゴの好漁場として知られています。キビナゴは煮付けや塩焼きもおいしいですが、宿毛を訪れたなら新鮮な刺身を使った井がおすすです。上品でうま味のあるキビナゴを1尾1尾開いて、菊の花のように盛り付けた井は見た目にも楽しませてくれます。

問 宿毛商工会議所 TEL0880・63・3123

特集1 平成26年度県当初予算 一般会計 4,527億円

特集2 本県の経済全体にインパクトをもたらす!
第2期産業振興計画をバージョンアップ

◆ 高知家自慢の家族

田舎と都会をつなぐパイプの役割を果たして、地域を元気に!
一般社団法人いなかパイプ 代表理事 佐々倉 玲於(れお)さん

平成26年度 県当初予算 一般会計4,527億円

対前年度比71億円(1.6%)増

5つの基本政策

1 経済の活性化

4.5ページの特集2をご覧ください。

205億円 (前年度+40億円)

2 南海トラフ地震対策の抜本強化・加速化

362億円 (前年度+106億円)

引き続き県民の皆さまの「生命を守る」ための対策に最優先で取り組むとともに、「助かった生命をつなぐ」ための応急期の対策を大幅に強化します。

3 日本一の健康長寿県づくり

407億円 (※前年度△83億円)

県民の皆さまがともに支え合いながら、生涯を健康に生き生きと暮らす「保健」「医療」「福祉」の実現に向けた取り組みをバージョンアップします。

南海トラフ地震対策 推進地域本部の設置

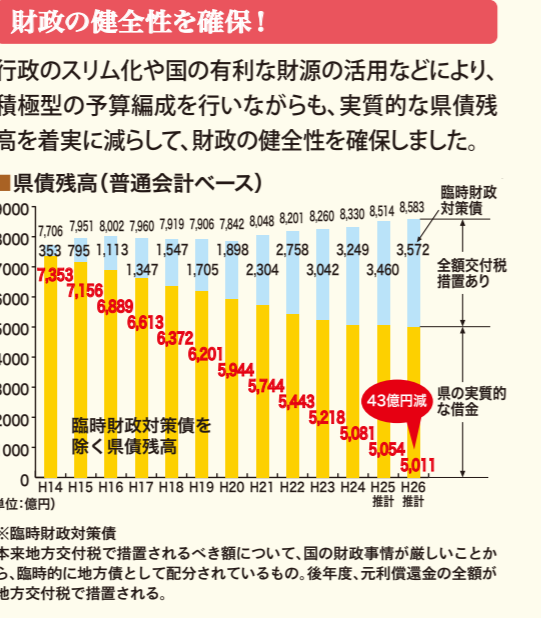
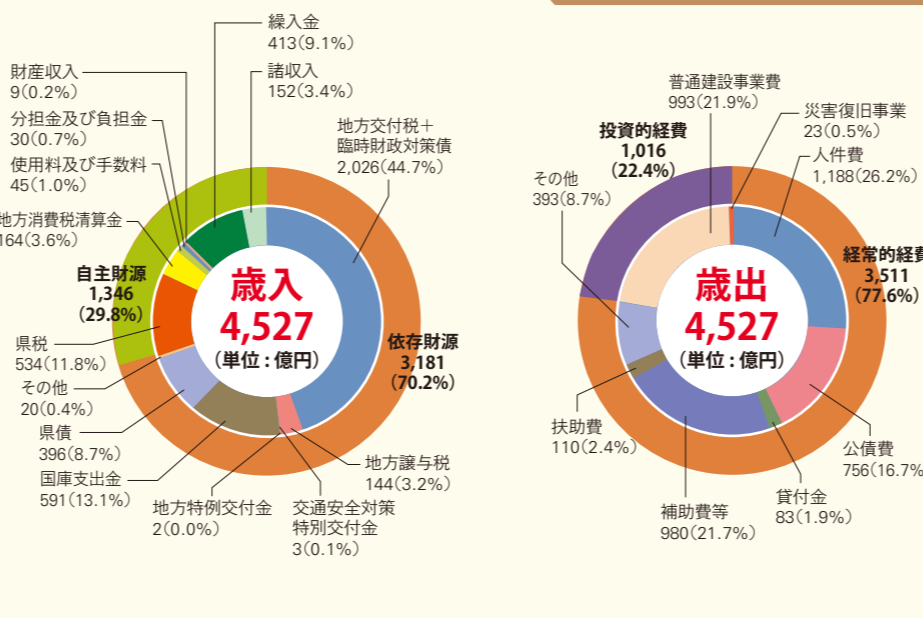
県内5カ所に専任職員を17名配置し、各地域の関係機関と連携して、総合防災拠点の整備や応急活動体制づくりを進めます。

5つの基本政策

250億円 (前年度+43億円)

結婚や子育てなどの相談にワンストップで応じる「高知家の出会い・結婚・子育て応援コーナー(仮称)」を開設(今年7月予定) うち男女共同参画センター「ソレ」内に「女性のための就労支援コーナー(仮称)」を開設(今年6月予定)し、一人ひとりの状況に応じたきめ細かな就業・起業を支援 出産後の女性の再就職に積極的な企業を支援するための新しい助成制度を創設

グラフで見る県予算・一般会計



5 インフラの充実と有効活用

993億円 (前年度+146億円)

○県立学校の耐震化や海岸の地震・津波対策などの南海トラフ地震対策を加速化

○計画的に進めている永国寺キャンパス(県立大・工科大・新図書館・新資料館)などの大規模な建築物の整備を継続

国の経済対策を 加えた実質的予算 1079億円 (前年度△61億円)

4 教育の充実と子育て支援

200億円 (前年度+67億円)

○新たに「学校経営アドバイザー」を7名配置し、小中学校の組織力の向上と授業の改善に向けた支援を強化

○単元テスト・学習シートの活用や若手教員への研修などにより、算数・数学の学力向上への取り組みを強化

○高校生の中途退学を防止する取り組みや、社会人に必要なコミュニケーション能力などを育成する取り組みを強化

3 日本一の健康長寿県づくり

407億円 (※前年度△83億円)

○地域の薬局を「高知家健康づくり支援薬局」に認定し、健康相談や服薬支援などを行う身近な相談拠点として健康づくりを支援

○働き盛りの世代が、がん検診を受けやすくするため、広域検診などの取り組みを強化

○子どもの頃から健康的な生活習慣を定着させるため、小中高全学年での健康教育を実施


○救急隊と医療機関が即時に情報共有できるシステムを導入

○医師の育成支援及び人材確保に向けて、キャリア形成のための研修プログラムや相談体制を充実

○中山間地域などにおける訪問看護師の派遣調整を行う仕組みの整備と併せ、事業者を支援し、在宅医療を推進

尾崎知事からのメッセージ

高知県では、南海トラフ地震や少子高齢化など、待ったなしの課題に正面から向き合う「課題解決の先進県」を目指した取り組みを進めています。今年度は、産業振興計画を大幅にバージョンアップするなど、課題を解決してさらに一歩前へ進むための取り組みを一層強化します。県民の皆さまには、引き続きご指導・ご鞭撻をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。



飛躍への挑戦！
高知県産業振興計画

本県の経済全体にインパクトをもたらす！ 第2期産業振興計画をバージョンアップ

高知家

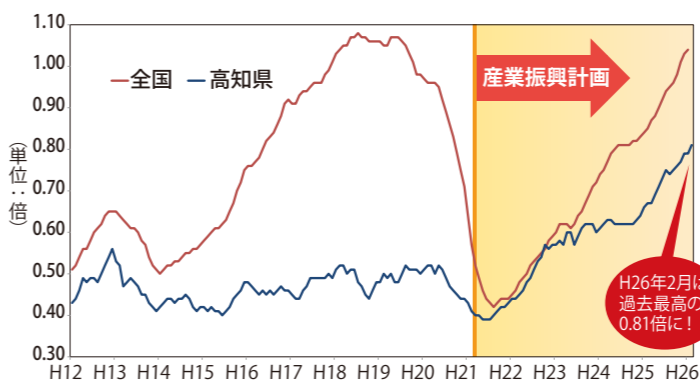
県 経済が抱える課題に正面から向き合い、県勢浮揚を実現させるため、平成21年3月に策定した「高知県産業振興計画」これまでの5年間、官民協働の取り組みを積み重ねた結果、次のように、着実な成果として表われてきました。

産業振興計画の主な成果

- ・外商の成約件数が飛躍的に増加
(平成22年度実績444件↓
平成24年度実績2603件)
- ・平成25年の県外観光客数は、400万人を突破し、407万人
(平成22年に次ぐ史上2位)
- ・平成25年4月から12月までの間に、県や市町村の窓口を通じて移住された方は、210組
(平成24年度の121組から大幅増)
- ・県内の有効求人数は53カ月連続で前年同月を上回り、平成26年2月の有効求人数率は過去最高の0.81倍(下図参照)

このような県経済全体に見え始めた明るい兆しをより確かなものとするため、現在進めている第2期産業振興計画を大きくバージョンアップしたところです。今回は、第2期産業振興計画バージョン3の2つの大きな特徴と、5つの改定ポイントをご紹介します。

有効求人倍率の推移



2つの大きな特徴

特徴1 本県の経済全体にインパクトをもたらす、より大きな、より実効性のある施策を実施！

この5年間、産業振興の取り組みを積み重ねてきた結果、例えば林業分野における大型製材工場の稼働のように、その分野を大きく動かす本格的な取り組みに挑戦できるようになってきました。今年度は、左ページの「5つの改定ポイント」を中心に、より大きな、より実効性のある施策へとバージョンアップし、産業振興の取り組みをさらに加速していきます。



高知おおよ製材

特徴2 各施策群同士の連携を徹底することによって、相乗効果を発揮し、プラスのスパイラルを生み出す！

「高知家」プロモーションを切れ目なく実施して、全国的な「高知家」の認知度をさらに向上させます。また、地産地消・地産外商、観光振興、移住促進の各施策を、「高知家」のコンセプトの下で統一的に展開し、「高知家」プロモーションとの相乗効果を生み出していきます。



展示・商談会で「高知家」を活用

県内における官民協働、市町村との連携 + 県外の企業や四国の他の3県との新たな連携の推進 など

さまざまな形での連携をさらに強化

POINT 1 「高知家」プロモーションとの運動による外商のさらなる加速化！

「高知家」プロモーションをさらに強力に推進し、「高知家」の認知度のさらなる向上を図るとともに、県産品の販売拡大といった具体的な成果に結びつけていきます。



高知家ロゴの活用例
「JA土佐香美 青ねぎ(冬ねぎ)」

○「高知家」プロモーションとの連携による県産品のPR促進

○メイド・イン高知の商品のさらなる広がりを目指す地産外商戦略の展開
○高品質系スーパーをパートナーとした商品づくりの拡充

POINT 2 観光キャンペーン「リョーマの休日」高知家の食卓」を中心とした「層」の観光振興！

本県の大きな強みである「食」を前面に出した観光キャンペーンの実施などにより、年間400万人台の県外観光客の定着を目指します。

○観光キャンペーン「リョーマの休日」高知家の食卓」を実施
○来年度東部地域で開催予定の博覧会など、地域が主体となって誘客を進める仕組みづくりを支援

POINT 3 移住促進策のさらなる強化などにより「人材」を高知県へ！

外国人観光客に本物の日本を感じてもらえる精神的満足度の高い観光商品の提供 など

○外国人観光客に本物の日本を感じてもらえる精神的満足度の高い観光商品の提供 など

○都市部の「人材」をターゲットとした「アクティブな情報発信」や民間企業との連携により、「人材」を高知県へ誘致

○「空き家」活用の仕組みづくりや民間の移住支援団体との連携強化による移住者の受け入れ体制づくり など

POINT 4 新たな挑戦による第一次産業の競争力強化！

新たな担い手の増加などの明るい兆しを確かなものにするため、第一次産業の中長期的な発展・成長を可能とする大規模かつ戦略的な施策を展開します。



農業の担い手を育成

POINT 5 県内企業の「ものづくり」を一貫してサポート！

ビジネスプランづくりから商品開発・販売促進まで、一貫したサポートを行うことにより、県内のものづくり企業の総合力を高め、力強いものづくり産業への発展を後押しします。



ものづくり総合技術展

○産業振興センターのものづくり地産地消センターと外商支援部を統合し、「ものづくり地産地消・外商センター」を設置、職員数を26人から35人に増強するとともに、企業ごとの担当者制や全国レベルの専門人材の配置などにより、サポート体制を強化 など

今年度は、これまでの産業振興計画の取り組みで積み上げてきた一連の成果に、全国的な景気回復や、充実した国の経済対策が重なり合う、県政浮揚には絶好の機会です。県では、今回バージョンアップした「第2期産業振興計画 ver.3」により、引き続き全力で挑戦を続けてまいります。

県民の皆さまにおかれましても、地域域の産業振興の取り組みに、積極的に参加とご協力をよろしくお願ひします。

告知 産業振興計画のシンポジウムを開催します！



高知を元気にするためにできることを一緒に考えてみませんか。尾崎知事も参加して、実際に県内で取り組まれている事例に触れながら、講演やパネルディスカッションを行います。

【開催日程】

幡多地域：5月16日(金) 14時～17時

四万十市立中央公民館(四万十市右山五月町)

物部川地域：5月23日(金) 13時30分～16時30分

弁天座(香南市赤岡町)

高幡地域：5月27日(火) 13時30分～16時30分

須崎市立市民文化会館(須崎市新町)

◎申し込み問い合わせ

下記の電話番号へお問い合わせください。

県立施設 INFORMATION のご案内

[開館時間] 9時～17時

高校生以下は無料

※のいち動物公園は9時30分～17時
※最終入館が閉館30～60分前までの施設もあります。

◆身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、戦傷病者手帳、被爆者健康手帳所持者とその介護者(1人)は入館無料。高知県・高知市長寿者手帳をお持ちの方は入館無料。手帳は原本をお持ちください。企画展は観覧料が必要な場合があります。

歴史民俗資料館

南国市岡豊町八幡1099-1
TEL 088-862-2211
観覧料:510円
休館日:5月は無休

●企画展「椿姫の里・三原」

6月15日(日)まで
高知県立大学との共同調査の成果をもとに、悲劇の姫「椿姫」の伝説をはじめ、三原村の暮らしや祭り、言葉などを紹介します。
料 510円(常設展含む)



三原村 袖ノ木太刀踊り

●れきみん講座 「椿姫伝説の謎を探る」

5月10日(土)14時～15時30分
講師:梅野光興(当館学芸専門員)
料 無料(要観覧料)
数 先着150人
申込方法 電話またはメール
E rekimin@kochi-bunkazaidan.or.jp

美術館

高知市高須353-2
TEL 088-866-8000
休館日:改修工事のため、展示室は8月22日まで、県民ギャラリーは7月31日まで休室します。

●春の定期上映会「台湾映画の新旋風 ウェイ・ダーション監督特集」

5月17日(土)、18日(日)
両日とも上映10時～
「海角七号」「セデック・パレ」の2本立て
料 1日券 前売1,000円
当日1,200円

坂本龍馬記念館

高知市浦戸城山830
TEL 088-841-0001
入館料:500円
休館日:年中無休

●「国難に殉じた土佐の志士」展

7月4日(金)まで
池田屋事件や野根山事件などで元治元年に命を落とした土佐の志士たちを紹介します。



野根山二十三士の碑

のいち動物公園

香南市野市町大谷738
TEL 0887-56-3509
入園料:460円
休園日:5月12日、19日、26日

●第23回 写真コンテスト作品募集

5月1日(木)～7月31日(木)
当園の動物を撮影した写真作品を募集します。金賞作品は来年のカレンダーに採用。今年からファミリー部門も新設します。
申込方法 持参または郵送(当日消印有効)

●ドリームナイト・アット・ザ・ズー

5月31日(土)17時30分～20時30分
慢性疾患や難病、障がいがあり、支援を必要とする子どもとその家族を対象に、夜の動物公園を開園します。
申込期間 5月1日(木)～19日(月)
申込方法 ホームページまたはハガキ、FAX、メール(5月19日(月)必着)
数 先着150組600人 **料** 無料
Fax 0887-56-3723
E dream2014@noichizoo.or.jp
HP http://www.noichizoo.or.jp/

文学館

高知市丸ノ内1-1-20
TEL 088-822-0231
観覧料:360円
休館日:年中無休(年末年始は除く)

●山本一力の世界展 ～明日は味方だ～

6月22日(日)まで
料 500円(常設展含む)

●文学散歩「牡丹酒(ぼたんざけ)」の世界を旅する

5月23日(金)、6月8日(日)
山本一力さんの小説「牡丹酒」のモデルとなった佐川町の司牡丹酒造周辺を訪ねる文学散歩です。
料 4,000円程度の予定(昼食、観覧券、保険代など含む) **数** 先着30人
申込方法 電話または文学館受付

●映画上映会「あかね空」

5月25日(日)、6月15日(日)各日とも14時～16時
直木賞を受賞したベストセラー小説「あかね空」の映画を上映。
料 要当日観覧券 **数** 各日先着50人
申込方法 電話または文学館受付

芸西天文学習館

安芸郡芸西村和食甲4668-1
TEL 088-824-5451
(高知県文教協会)
休館日:観測学習会等開催日時以外は休館

●天体観測学習会

5月3日(土・祝)、17日(土)、30日(金)19時～21時
日暮れの空に木星が輝き、環を大きく開いた土星が見ごろです。
料 無料 **数** 各日とも先着40人
申込方法 電話(前日まで)

牧野植物園

高知市五台山4200-6
TEL 088-882-2601
入園料:720円
休園日:年中無休(年末年始は除く)

●五台山花絵巻 五ノ巻 ～伝統の美 和花の世界～

5月25日(日)まで

●牧野植物園が育む生き物 -生物多様性を支える植物たち-

8月31日(日)まで
当園で暮らす生き物を紹介。
所 展示館 企画展示室

●ヤマアジサイ展

5月24日(土)・25日(日)
※25日は16時まで
愛好会の皆さんが丹精込めて育てた素朴で清楚なヤマアジサイ約50鉢を展示します。ヤマアジサイ市も同時開催。

●第38回さつきまつり

5月24日(土)～27日(火)
※27日は16時30分まで
愛好会会員が育てたさつき約50鉢を展示するほか、剪定実演やさつきの相談、苗も販売します。

土佐山内家宝物資料館

高知市鷹匠町2-4-26
TEL/FAX 088-873-0406
入館料:300円
休館日:会期中無休

●文殊の御寺 竹林寺展 ～古文書と書画を中心に～

6月2日(月)まで

広告

家庭と先生。2つあるから、充実感も2倍。



くもんの先生になりませんか

お問い合わせはフリーダイヤル 0120-834-414 受付時間 9:30～17:30 土・日・祝日を除きます

まずはホームページをチェック!

くもんの先生 検索
日本公文教育研究会
岡山四国エリアクルート・育成チーム
〒700-0907 岡山市北区下石井2-1-3
岡山第一生命ビル8F

KUMON



※くもんの先生のお子様は公文式を無料で学べます。(ご自身の教室の生徒になる場合に限ります。)
※上記日程でご都合がつかない場合は、他にも日程がございますので、フリーダイヤルまでお気軽にご連絡ください。
※教室は「ご自宅」や「貸会場」で開設することができます。

総数:742,386人
(前月比) -662人

男性 348,872人
(前月比) -313人

女性 393,514人
(前月比) -349人

世帯数 320,933世帯
(前月比) -552世帯

3月1日現在の高知県推計人口
(県庁統計課)

再生紙を使用しています